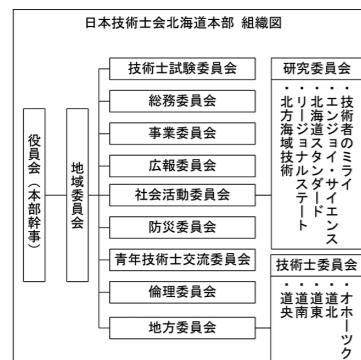


専門分野で活躍する 技術士 日本技術士会 北海道本部 社会貢献へ 広がる活動



開催している
「北東3地域
本部技術士交
流研修会」
(北陸本部担当)
も次年度
に延期となつた。

皮 拉 史 哈

続研さん・更新検討作業部会、②初期専門能力開発・試験検討作業部会を設置し、それぞれの主要課題について検討を進めている。①の作業部会では、継続研さん・更新制の導入について、②の作業部会では、技

第6回の制度検討特別委員会においては、今後の取組の進め方として、・CPD活動の実績の確認、表示に関する公的な枠組みを作成、・実施団体においてCPD登録ガイドラインを策定することともに、事務の実

し、先進的な活動から身近な生活にまで関わっていく。
一方、「公益社団法人日本技術士会」は技術士制度の普及、啓発を図ることを目的とした技術士法に基づく、我が国で唯一の技術士による公益社団法人であり、東京の統括本部を中心として、来年2021年には全国8つの地域本部が存在する。

3 地域本部技術士交流研修会の延期

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により、中部本部主催の技術士全国大会(愛知)が中止となり、2023年度に延期となつた。これにより北海道での開催は1年遅れの2024年の予定である。同じく、が待ち廻りで

5回)、11月6日(第6回)
に開催された文部科学省第
10期技術士分科会制度検討
特別委員会(以下、制度檢
討特別委員会といふ)の
経過を整理し概観する。
◇制度検討特別委員会にお
ける検討と日本技術士会の
対応状況
令和元年度からスタート
した制度検討特別委員会で
は、2つの作業部会(①継

CPDを通じて知識や技術の水準の維持・向上を計っている技術士が限られた範囲にとどまっている現状を改善することが必要であり、さらに、技術士のCPD活動実績を公に証明してそれを内外へ表示する仕組みの構築が必要との議論から、CPD活動の目的、内容、証明の方法等の方向を示すガイドラインの策定等の検討を行ってきた。

更新制導入など議論

〔技術士〕とは、文部科学省の登録を受け、技術士の名称を用いて、科学技術に関する高等の専門的心用能力を必要とする事項についての計画、研究、設計、分析、試験、評価又はこれに関する指導の業務を行なう委員会に示すように多様な委員会、研究委員会が自分が研さんと社会貢献を軸としてそれぞれの活動テーマに沿って活動している。各委員会等では様々な講演会・セミナーや見学会を

また、会員に限定しないメールマガジンでもお知らせしているので、メールマガジン登録をお勧めする。メール登録はホームページのバナーから可能である。

専門性を活かし様々な舞台で活躍する技術士。金道の技術士が集う公益社団法人日本技術士会北海道本部は、各委員会・研究委員会が目的に沿って活発な活動を続ける。取組の一端を、技術士制度改革の動きを絡めて、北海道本部事務局にまとめてもらつた。(特集8面まで)

開催し、技術士のCPD（継続研鑽）を支援することも、会員のみならず、非会員の技術士や学生・一般市民も参加できるものとしている。

これら講演会・セミナー等の予定は、北海道本部ホームページのイベント情報欄をご覧ください。

新しい将来合格者の皆さんに
技術士となつて本会活動に加
わる日を心待ちにしておりま
す。

様に日本技術士会では「三密」を避けるためにオンラインによる会議・セミナー等へシフトして活動しております。コロナ禍は日本の、特に行政のデジタル化の遅れを露呈しましたが、PC・スマートやWebアプリ等のICT技術が普及している世の中であつたことが不幸中の幸いでした。もしも20年前に新型コロナウイルス感染拡大が起きたら今のようなオンラインソ

用し、或いは感染予防対策を取った上で講演会・セミナー、研究活動を継続して参りますので、今後とも会員の皆様、協賛団体をはじめとする関係機関の皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

ところで、北海道本部の活動について概要をご紹介させて頂きます。

日本技術士会の活動主体は大きく分けて技術部門による部会と地域本部があり、これらの中の相乗効果によって技術士の活動の支援を行っておりま

大きな組織になっておりま
す。これまで当本部の発展を
支えてくださった歴代の役
員、会員の皆様と協賛団体を
はじめとする関係各機関の皆
様に改めて心からお礼を申し
上げます。

当本部では、5つの常設委
員会・3つの実行委員会・各
5つの研究委員会・地方プロ
ック委員会を構え、技術士の
活動支援と共に社会貢献に勤
しんでおります。これら各委
員会が中心となって、技術士
のみならず一般市民や学生の
参加も可能な講演会・セミ
ナー等を大小合わせて毎年年
間50~60回程度開催しており

公益社団法人
北海道本部長　日
技术士第一次試験合格者の
皆様、合格おめでとうござい
ます。



森 隆 広

などの感染回避行動をとること
が難しかったものと思われ

北陸、中部、近畿、中国、四國、九州の一つとして19

•

公益社団法人 日本技術士会
北海道本部

